

建設業の状況

平成20年8月7日

国土交通省総合政策局建設市場整備課

資材モニターにおける鉄鋼資材（H形鋼）の状況

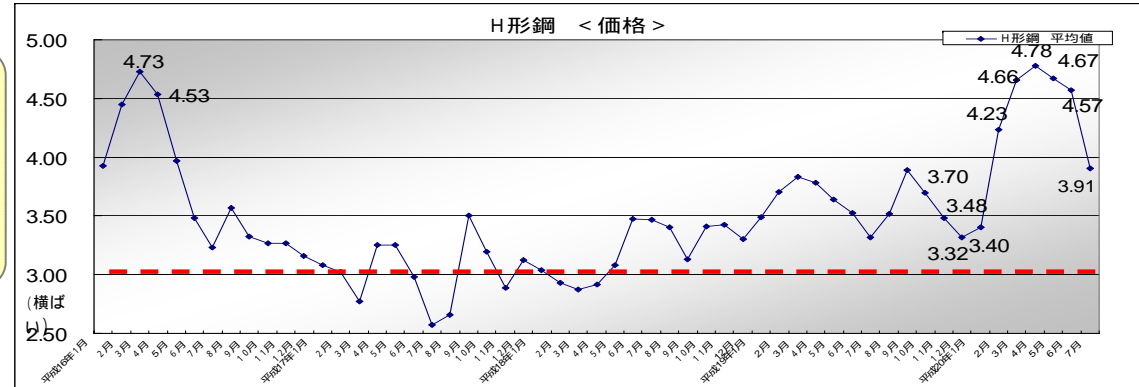
主要建設資材需給・価格動向調査 ＜7月1日～5日＞結果

＜価格＞「やや上昇」

平成19年10～12月にポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。直近3ヶ月は連続してポイントが減少し、「上昇」から「やや上昇」に変化。

現在の価格動向を、1(下落)、2(やや下落)、3(横ばい)、4(やや上昇)、5(上昇)として、各モニターからの回答を都道府県別に集計し、その平均により算出している。

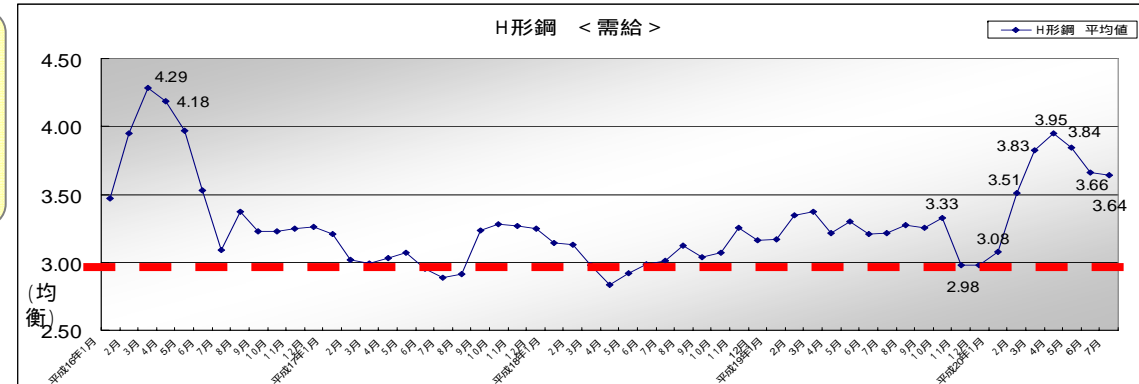
主要建設資材需給・価格動向調査の推移



＜需給＞「ややひっ迫」

平成19年11月にポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。直近3ヶ月は連続してポイントが減少しているが、5ヶ月連続の「ややひっ迫」。

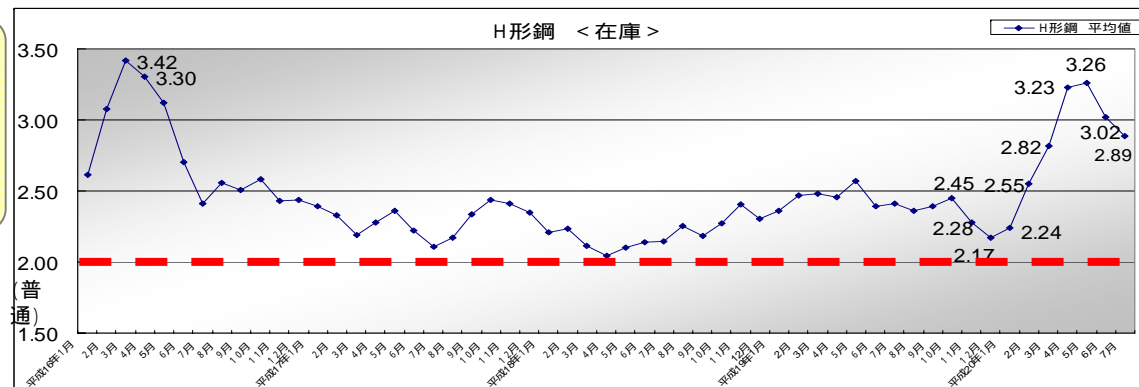
現在の需給動向を、1(緩和)、2(やや緩和)、3(均衡)、4(ややひっ迫)、5(ひっ迫)として、各モニターからの回答を各都道府県別に集計し、その平均により算出している。



＜在庫＞「やや品不足」

平成19年11～12月にポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。直近2ヶ月は連続してポイントが減少しているが、5ヶ月連続の「やや品不足」。

現在の在庫状況を、1(豊富)、2(普通)、3(やや品不足)、4(品不足)として、各モニターからの回答を各都道府県別に集計し、その平均により算出している。



資材モニターにおける鉄鋼資材（異形棒鋼）の状況

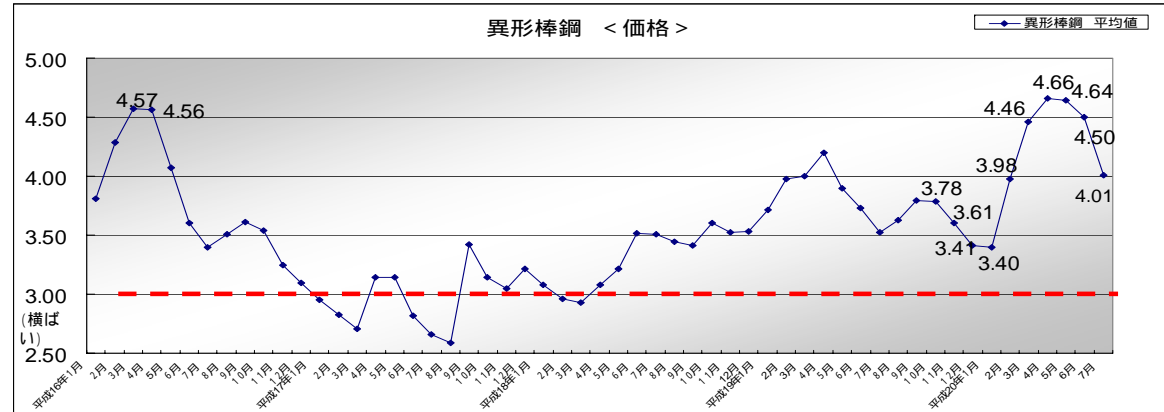
主要建設資材需給・価格動向調査 <7月1日～5日> 結果

<価格> 「やや上昇」

平成19年10月からポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。直近3ヶ月は連続してポイントが減少しているが、2ヶ月連続の「やや上昇」。

現在の価格動向を、1(下落)、2(やや下落)、3(横ばい)、4(やや上昇)、5(上昇)として、各モニターからの回答を都道府県別に集計し、その平均により算出している。

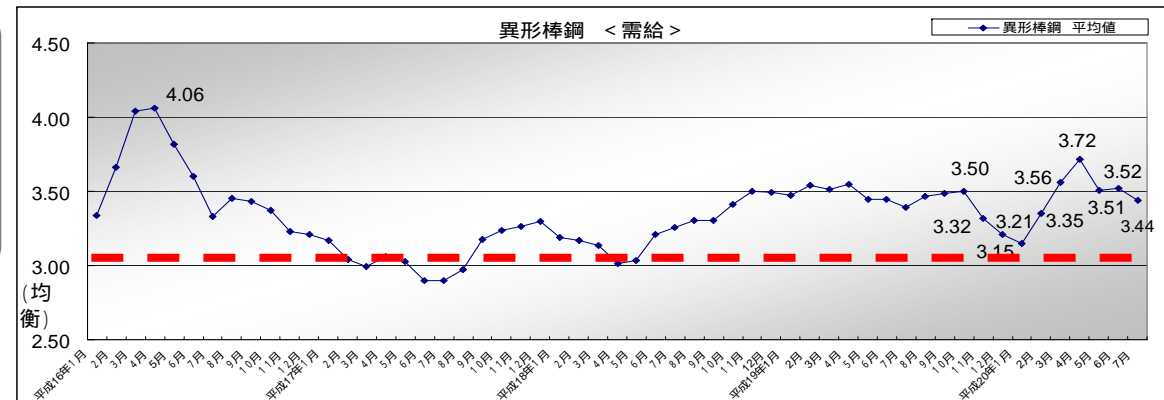
主要建設資材需給・価格動向調査の推移



<需給> 「均衡」だが「ややひっ迫」に近い

平成19年11月からポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。今月はポイントが減少し、「ややひっ迫」と「均衡」の境界上にあるから「均衡」だが「ややひっ迫」に近いに変化。

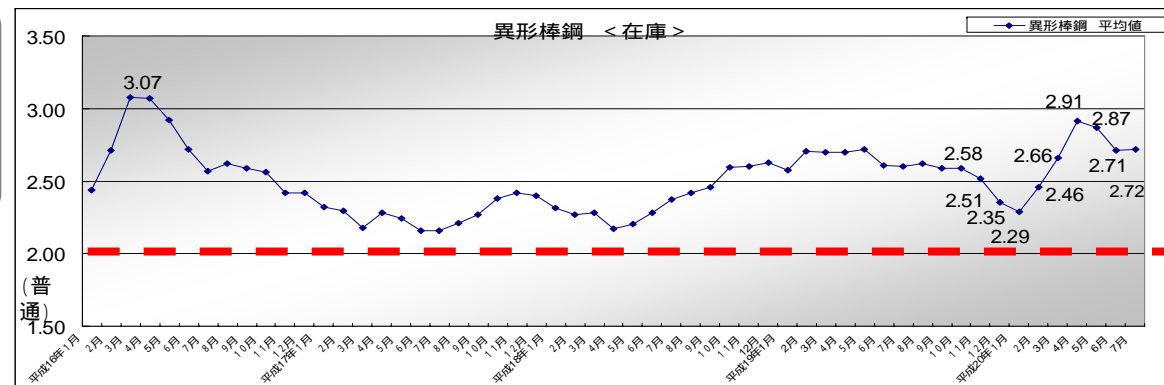
現在の需給動向を、1(緩和)、2(やや緩和)、3(均衡)、4(ややひっ迫)、5(ひっ迫)として、各モニターからの回答を各都道府県別に集計し、その平均により算出している。



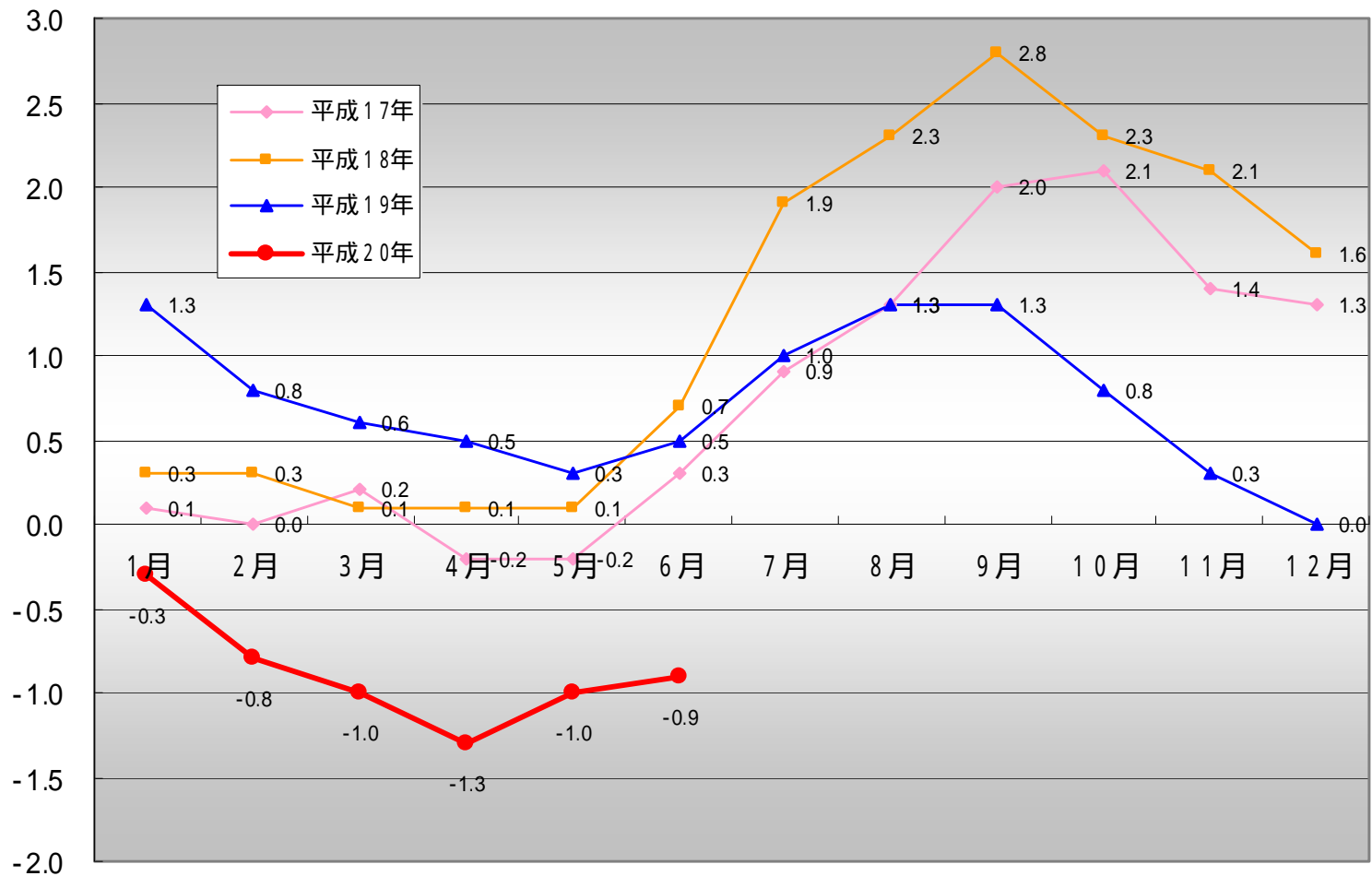
<在庫> 「やや品不足」

平成19年10月からポイントは減少していたが、平成20年初からポイントが増加し続けた。今月はポイントが微増し、5ヶ月連続して「やや品不足」。

現在の在庫状況を、1(豊富)、2(普通)、3(やや品不足)、4(品不足)として、各モニターからの回答を各都道府県別に集計し、その平均により算出している。



建設技能労働者の不足率推移(8職種計・全国)



出所：国土交通省「建設労働需給調査」平成20年6月調査

8職種・・・型わく工(土木)・型わく工(建築)・左官・とび工・鉄筋工(土木)・鉄筋工(建築)・電工・配管工

不足率がプラスの場合は、技能労働者が不足している状況を表し、マイナスの場合は過剰を表す。

$$\text{不足率} = \frac{\text{確保したかったが出来なかった労働者数} - \text{確保したが過剰となった労働者数}}{\text{確保している労働者数} + \text{確保したかったが出来なかった労働者数}} \times 100$$